



高野吉孝 (市民創風)

今後の人口減少を緩和させるための対策は

人口減少に歯止めがかからず、社人研は2045年に由利本荘市の人口を4万5848人に減少すると推計した。あと27年で市合併時の約半分になると見込まれているが対策は。

人口減少対策に決定打はなく、今後もあらゆる施策を粘り強く、着実に実施していく。

石脇新町から

由利本荘アリーナへのアクセス整備を

都市交通マスタープランが公表され、石脇の「新山線」の大部分が計画廃止となった。石脇通線の拡幅見通しが立たないのであれば石脇新町から由利本荘アリーナへのアクセスについて、田尻石脇線を拡幅延長して石脇通線に結ぶ道路などの整備をすべきである。

石脇通線と接続する田尻環状線を含めた石脇地区都市計画道路の線形や幅員について今年度中の着手を目指し計画調査をする。事業着手については、事業の優先順位や財源、整備手法の検討が必要である。



交通量の多い石脇通線

学校環境適正化に向けた取組について

本荘地域の6小学校の再編取り入れていくのか。

本市は児童数が年々減少しており、来年度より複式学級の基準に該当する小学校があるほか老朽化の進んでいる学校もあり、これらを最優先して取り組む。



湊 貴信 (高志会)

合葬墓への取り組みは

秋田市で想定以上の需要があったと報道された。本市でも潜在している需要を把握し積極的に取り組むべきではないか。

合葬墓が有効な形態の一つと考えている。当面は新山野墓園の残り区画の全分譲を目標とし、その後合葬墓を含めた市営墓地の整備について検討する。

関係人口拡大へ

「観光以上移住未滿」の関係人口拡大へ本市独自の政策をすすめるべき。

友好都市やふるさと会との交流、「絆の里づくり事業」地元小中学生への「ふるさと教育」などに取り組んでいる。加えて移住希望者にメールなどで情報を提供するなど関係人口の拡大に努める。

プログラミング教育への取組は

私はITと英語の力を持つことがこれからの子どもたちの選択肢を広げられる力だと思っている。

プログラミング教育へは積極的に取り組んでいただきたい一方、教職員の負担軽減のために民間企業との連携も図るべき。プログラミング教育の趣旨とねらいを周知徹底し、楽しさや有用性を感じることのできる授業のあり方を研修する機会を設ける。県立大や民間企業との連携も視野に入れ、充実に取り組む。

総合戦略のKPI達成へ

進捗状況は。

移住者85組の目標に対し今年5月まで67組と目標を上回るペースで進んでいる。婚姻数は年々減少し、平成28年度では258件で厳しい状況にある。毎年のPDCAサイクルをもとに施策事業の見直しを図り進めていく。



佐藤義之 (高志会)

ICT化による教員の働き方改革を

校務のICT化を推進し、児童、生徒の管理や庶務連絡を一層電子化することにより、教員の負担緩和につながるのでは。

指導要録と出席簿の電子化を進め、保護者向けの重要な連絡は、電話連絡網以外にもメール配信システムを活用するなど業務負担を軽減し、引き続き努力していきたい。

住みよいまちづくり対策について

自主防災組織育成の支援強化、組織率のさらなる向上を。

毎年、100を超える自主防災組織が避難訓練や研修会を開催しており、防災資機材の購入費や訓練経費に対する補助制度については、昨年度10件、平成25年創設以降、延べ87件の利



自主防災組織の消火訓練

用実績がある。また、これまで439町内会で自主防災組織が設立されており、組織率は約90%となっている。一方、活動が停滞している組織もあることから、各地域の自主防災組織連絡協議会と連携し、活動の活性化につながるよう、補助制度の周知と利用を促進する。

機能別消防団員の、これまでの経験を生かした活動が重要と考えるが。

機能別消防団員は4月1日現在190人が活動しており、集落の人口減少により消防団員の「なり手」が少ない地区では、災害時に即戦力となることから、今後も基本団員を退団した方に引き続きお願いするなど団員確保に努める。



湊 貴信 (高志会)

合葬墓への取り組みは

秋田市で想定以上の需要があったと報道された。本市でも潜在している需要を把握し積極的に取り組むべきではないか。

合葬墓が有効な形態の一つと考えている。当面は新山野墓園の残り区画の全分譲を目標とし、その後合葬墓を含めた市営墓地の整備について検討する。

関係人口拡大へ

「観光以上移住未滿」の関係人口拡大へ本市独自の政策をすすめるべき。

友好都市やふるさと会との交流、「絆の里づくり事業」地元小中学生への「ふるさと教育」などに取り組んでいる。加えて移住希望者にメールなどで情報を提供するなど関係人口の拡大に努める。



伊藤岩夫 (公明党)

歴史ある市工芸品の振興を図れ

地元の伝統ある工芸品の振興は、事業者のみに負担をかけるのではなく、まちづくりの観点から積極的に市として関わっていくべき。

販路開拓や担い手の育成確保などが課題であるが、既存施設や新たにオープンする施設の活用、さらなる知名度の向上に加え、新たな流通経路の開拓、後継者の育成などについて、技能者と共に取り組んでいく。



市工芸品の本荘ごてんまり

鳥海山の全国認知度の向上を！

鳥海山は別名「秋田富士」とも呼ばれ、観光振興に極

プログラミング教育への取組は

私はITと英語の力を持つことがこれからの子どもたちの選択肢を広げられる力だと思っている。

プログラミング教育へは積極的に取り組んでいただきたい一方、教職員の負担軽減のために民間企業との連携も図るべき。プログラミング教育の趣旨とねらいを周知徹底し、楽しさや有用性を感じることのできる授業のあり方を研修する機会を設ける。県立大や民間企業との連携も視野に入れ、充実に取り組む。

総合戦略のKPI達成へ

進捗状況は。

移住者85組の目標に対し今年5月まで67組と目標を上回るペースで進んでいる。婚姻数は年々減少し、平成28年度では258件で厳しい状況にある。毎年のPDCAサイクルをもとに施策事業の見直しを図り進めていく。

めで大きなインパクトを与えるものと考え。鳥海山の特徴(印象)をもっと全国に発信し、鳥海山のネームバリューを向上させるべき。

四季を通じて様々な魅力にあふれている鳥海山の情報発信と誘客促進を図るため、鳥海ダムを含めた観光ビジョンを、今年度作成する。また、秋田、山形両県をはじめ、にかほ市、酒田市及び遊佐町と連携し、さらなる認知度の向上に努める。



鳥海山の認知度向上を

引きこもり者の社会復帰支援を

地域活性化の一助となる地元地域での引きこもり者の社会復帰支援の取り組みをしてはどうか。

引きこもり者の社会復帰支援について、自立支援相談事業を社会福祉協議会に委託している。今後、社会福祉協議会や民生委員と連携を密にして、制度や事業の周知に努めて社会復帰を支援していく。

# 平成29年度 由利本荘市議会の 政務活動費を報告します



本市の政務活動費は、会派や議員が行う調査研究費などの議員活動に充てることができ、月額1万円、12ヵ月分を一括交付するもので、交付にあたっては収支報告書の提出が義務付けられています。

※議会のホームページでも政務活動費の収支報告を掲載しています。

## ▶ 平成29年4月～10月分

(単位:円)

会派名・議員名	高志会	市民創風	公明党	社会民主党	日本共産党	村上亨議員	鈴木和夫議員	合計
収入								
交付金 (1人月額1万円交付)	700,000	700,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	1,750,000
計	700,000	700,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	1,750,000
支出								
調査研究費	489,020	154,948						643,968
研修費			18,910					18,910
広報費	390,776	416,786			105,192		93,580	1,006,334
資料作成費		30,749	7,799					38,548
資料購入費				79,380			39,342	118,722
計	879,796	602,483	26,709	79,380	105,192	0	132,922	1,826,482
政務活動費残額	0	97,517	43,291	0	0	70,000	0	210,808
主な使用内容	・視察研修 (女川市、 二本松市) ・会派報発行	・視察研修 (にかほ市、 遊佐町、 酒田市) ・会派報発行	・研修会受講 キャンセルに 係る費用 ・印刷機イン ク、コピー 用紙の購入	・資料書籍の 購入	・会派報発行		・議会活動報 告発行 ・資料書籍の 購入	

## ▶ 平成29年11月～平成30年3月分

(単位:円)

会派名・議員名	高志会	市民創風	公明党	社会民主党	日本共産党	阿部十全議員	岡見善人議員	正木修一議員	鈴木和夫議員	合計
収入										
交付金 (1人月額1万円交付)	600,000	350,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	1,300,000
計	600,000	350,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	1,300,000
支出										
調査研究費	390,300									390,300
研修費		249,190	52,020							301,210
広報費	209,700				105,648					315,348
資料作成費		10,800	2,980					18,332		32,112
資料購入費				55,836			58,968	32,464		147,268
計	600,000	259,990	55,000	55,836	105,648	0	58,968	50,796	0	1,186,238
政務活動費残額	0	90,010	0	0	0	50,000	0	0	50,000	190,010
主な使用内容	・視察研修 (湯沢市、 石巻市、 山元いちご 農園) ・会派報発行	・視察研修 (大衡村、 登米市)	・研修会受講 費用 ・印刷機イン クの購入	・資料書籍の 購入	・会派報発行		・資料書籍の 購入	・印刷機イン ク、コピー 用紙の購入 ・資料書籍の 購入		

※広聴費、要望・陳情活動費、会議費、人件費、事務所費への支出はありませんでした。  
※残額分は市に返還し、交付額を超える支出については、各会派及び議員が負担しています。



今野英元  
(社会民主党)

**風力発電設備にフェンス  
などや標識の掲示が必要**

**問** 風力発電事業者は第三者が  
発電設備に近づかないよう  
フェンスなどを設置し、出入口  
に施錠を行い、見えやすい場所  
に点検責任者名、連絡先などの  
標識を掲示しなければならな  
い。

**答** これらのことを事業者は実施  
しているのか。

**答** 事業者の情報を記載した標  
識の掲示や、発電施設での  
感電被害などが発生しないよう  
フェンスなどの設置や出入口の  
施錠などが求められている。  
事業者の確認と遵守を求め  
る。

**問** 私たちが風車を点検したと  
ころ、フェンス、標識掲示  
などを行っている事業者はいな  
かったが。

**答** 事業者に電話連絡で確認を  
した。

**風車との距離は20メートルに**

**問** 風車病は不眠、めまいなど  
さまざまな症状が生じる。  
風車と住宅の距離が大きな要因  
だ。

**答** 近年、風車騒音による健  
康被害の情報がある。事  
業者に生活と健康に悪影響が出  
ないよう環境アセスメントの確  
実な実施を求める。



フェンス、施錠、標識がない風車群

**定年65歳、60歳の  
2種類が?**

**問** 株式会社ばいんすは新山の  
定年は、就業規則では65  
歳、賃金規程では60歳と異なる状  
態になっているが。

**答** 年齢が異なっている件  
は、平成24年に策定した  
書類では2種類あった。平成29  
年6月に、どちらも65歳定年に  
改定されている。

## 永年勤続議員表彰

5月30日東京都内で開催された第94回全国市議会議長会定期総会において、永年にわたる市議会議員としての功績が認められ、7人の議員が表彰されました。



左から 長沼議員、大関議員、佐々木議員、三浦議員、今野議員、高橋議員

- 正副議長4年以上 故・鈴木 和夫 氏  
佐々木 慶治 氏
- 在職35年以上 三浦 秀雄 氏
- 在職15年以上 大関 嘉一 氏  
今野 英元 氏  
長沼 久利 氏  
高橋 信雄 氏